

Rimse 理事長賞

ミャンガットからの贈り物

-二項係数, バーゼル問題, ネイピア数をつなぐ等式の発見-
東京都 海城高等学校 2年 島 倫太郎

講 評

二項係数やカタラン数に関する数列の極限値をいろいろと考察した作品です。不等式の評価や定積分への帰着なども高校数学の程度を超えて厳密に実行しています。特に π の現れる極限値の計算はある不等式の評価を用いて π に関するある種の定積分の計算に帰着するという面白い方法をとっています。高校間の交流があるモンゴルからの情報（ミャンガット数など）も絡めて、興味深い作品です。

中央審査委員会